

実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：北里大学保健衛生専門学院 医療専門課程 臨床工学専攻科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	時間数	必修・ 選択等	科目 区分
1 基礎医学実習	病院又は企業での臨床経験および実務経験を踏まえ、臨床検査法を通して人体の理解を深める。	金子 博司	竹内 法子 小菅 優子 笹岡 悠一 ※ 五十嵐康之 ※ 小丸 圭一 金子 博司 ※	1	通年	1 単位	45 時間	必修	実習
2 医学概論	病院での臨床経験を踏まえ、医学の基本的思考と現代医療について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
3 医療論	病院での臨床経験を踏まえ、チーム医療の重要性について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
4 臨床生理学	病院での臨床経験を踏まえ、人体の生理機能とその検査方法について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 笹岡 悠一 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
5 臨床免疫学	生体の免疫について解説する。	金子 博司	金子 博司 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
6 看護学概論	病院での臨床経験を踏まえ、看護の概念やその役割について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
7 医療情報学	企業での実務経験を踏まえ、病院情報システムの概要について解説する。	小林 昭	小林 昭 ※	1	通年	2 単位	30 時間	必修	講義
8 医用工学	病院での臨床経験を踏まえ、医用工学の概要とその応用例について解説する。	田口 洋介	田口 洋介 相田 武則 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
9 生体物性工学	病院での臨床経験を踏まえ、生体物性と計測の関わりについて解説する。	児玉 直樹	児玉 直樹 ※	1	通年	2 単位	30 時間	必修	講義
10 生体計測工学	病院での臨床経験を踏まえ、生体計測機器の基本について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
11 医用機器学概論	病院での臨床経験を踏まえ、医用機器の概要について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※	1	通年	2 単位	30 時間	必修	講義
12 治療機器学Ⅰ	企業での実務経験を踏まえ、治療機器の基礎について解説する。	小林 昭	小林 昭 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
13 治療機器学Ⅱ	病院での臨床経験を踏まえ、治療機器の原理および保守について解説する。	田口 洋介	田口 洋介 外山 竹弥 ※ 相田 武則 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
14 治療機器学実習	病院での臨床経験を踏まえ、治療機器の操作および保守について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 田口 洋介 相田 武則 ※	1	通年	1 単位	45 時間	必修	実習
15 計測装置学Ⅰ	企業での実務経験を踏まえ、計測装置の基礎について解説する。	小林 昭	小林 昭 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
16 計測装置学実習	病院での臨床経験を踏まえ、計測装置の原理および操作について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 田口 洋介 相田 武則 ※ 大西 秀典 ※	1	通年	1 単位	45 時間	必修	実習
17 呼吸代行技術学Ⅰ	病院での臨床経験を踏まえ、呼吸に関わる生体代行装置の基礎について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 野口 裕幸 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義

実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：北里大学保健衛生専門学院 医療専門課程 臨床工学専攻科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	時間数	必修・ 選択等	科目 区分
18 呼吸代行技術学Ⅱ	病院での臨床経験を踏まえ、呼吸に関わる生体代行装置の実施例や保守について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 野口 裕幸 ※	1	通年	2 単位	30 時間	必修	講義
19 代謝代行技術学Ⅰ	病院での臨床経験を踏まえ、代謝に関わる生体代行装置の基礎について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
20 代謝代行技術学Ⅱ	病院での臨床経験を踏まえ、代謝に関わる生体代行装置の実施例や保守について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 小池 明生 ※	1	通年	2 単位	30 時間	必修	講義
21 循環代行技術学Ⅰ	病院での臨床経験を踏まえ、循環に関わる生体代行装置の基礎について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
22 循環代行技術学Ⅱ	病院での臨床経験を踏まえ、循環に関わる生体代行装置の実施例や保守について解説する。	相田 武則	向田 宏 ※ 深町 直之 ※ 相田 武則 ※	1	通年	2 単位	30 時間	必修	講義
23 生体代行技術学	病院での臨床経験を踏まえ、生体代行装置について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 相田 武則 ※ 野口 裕幸 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
24 代行装置学実習Ⅰ	病院での臨床経験および企業での実務経験を踏まえ、生体代行装置の基本操作について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 相田 武則 ※ 五十嵐雄一 ※ 深町 直之 ※	1	通年	1 単位	45 時間	必修	実習
25 代行装置学実習Ⅱ	病院での臨床経験および企業での実務経験を踏まえ、生体代行装置の実践的な操作について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 相田 武則 ※ 五十嵐雄一 ※ 野口 裕幸 ※ 深町 直之 ※	1	通年	1 単位	45 時間	必修	実習
26 安全管理学Ⅰ	病院での臨床経験を踏まえ、医用電気機器の安全について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
27 安全管理学Ⅱ	病院での臨床経験を踏まえ、病院設備について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
28 安全管理学Ⅲ	病院での臨床経験を踏まえ、MEが関わる安全管理について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 外山 竹弥 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
29 安全管理学実習	病院での臨床経験を踏まえ、MEが関わる安全管理の実技について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 外山 竹弥 ※	1	通年	1 単位	45 時間	必修	実習
30 関係法規	実務経験を踏まえて、臨床工学技士に関わる法律について解説する。	田口 洋介	増井喜久士 ※	1	通年	1 単位	15 時間	必修	講義
31 医学総論Ⅰ	病院での臨床経験を踏まえ、呼吸、循環、代謝に関わる医学知識について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 鬼頭 隆尚 ※ 片桐 真人 ※ 吉田 一成 ※	1	通年	2 単位	60 時間	必修	講義
32 医学総論Ⅱ	病院での臨床経験を踏まえ、内科、外科、眼科、核医学に関わる医学知識について解説する。	外山 竹弥	外山 竹弥 ※ 相田 武則 ※ 松井 裕史 ※ 児玉 直樹 ※ 飯田 嘉彦 ※ 秋山 正人 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義

実務経験のある教員による授業科目一覧表

〔部門：北里大学保健衛生専門学院 医療専門課程 臨床工学専攻科〕

科目名	実務経験の授業への活用方法	科目責任者	科目担当者 (※は実務経験有)	開講 学年	通年 前期 後期	単位数	時間数	必修・ 選択等	科目 区分
33 医学総論Ⅲ	病院での臨床経験を踏まえ、消化器、内分泌、神経に関わる医学知識について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 石原 和彦 ※ 松井 裕史 ※ 霜田 靖	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
34 医学総論Ⅳ	病院での臨床経験を踏まえ、血液に関わる医学知識について解説する。	山田 公作	山田 公作 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
35 医学総論Ⅴ	病院での臨床経験を踏まえ総合的な医学知識について解説する。	相田 武則	相田 武則 ※ 小菅 優子 ※ 五十嵐 康之 ※ 山口 聖子 ※ 金子 博司 ※ 笹岡 悠一 ※ 大西 秀典 ※	1	通年	1 単位	30 時間	必修	講義
合計						42 単位	1,065 時間		

行は適宜追加してください。
シラバスの関連項目と記載を一致させてください。